

令和5年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち 農山漁村発イノベーション推進事業(農泊推進型)及び農山漁村発イノベーション整備事業(農泊推進型) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和5年度に実施された「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業(農泊推進型)及び農山漁村発イノベーション整備事業(農泊推進型)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の第9の2等の規定等に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和5年度に交付金事業を実施した近畿農政局管内の6地区、について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる地区が4地区、良好と認められる地区が1地区、総合的に低調と認められる地区が1地区との評価結果となった。
総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。
また、今年度の評価対象ではないが昨年度に重点指導の対象となっていた4地区について、重点指導の結果を評価した。その結果、来年度も引き続き重点的な指導、助言等を行う地区は3地区であった。

3. 各地区の評価結果

10件(うち4地区は、今年度評価対象ではないが昨年度重点指導の対象となっていた地区)

●農泊推進型(農泊推進事業、人材活用事業、整備事業)

【令和元年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								総合的評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	東近江市	五個荘金堂地域歴史的資源活用まちづくり推進協議会【ソフト】	●	●	●	/	/	/	/	/	C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる
			東近江市【ハード】		★	◆	▲	▲	△	/	/		
近畿	滋賀県	米原市	びわ湖の素米原 古民家暮らし協議会【ソフト】	●	●	◆	▲	▲	△	/	/	C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる
			(一社)古民家再生協会滋賀【ハード】	★		◆	▲	▲	△	/	/		

【令和2年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								総合的評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	長浜市	丹生の里暮らし協議会【ソフト】	/	●	●▼	■▲▼	▲▼	△	/	/	C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる
			(一社)古民家再生協会滋賀【ハード】	/	☆	▼	◆▲▼	▲▼	△	/	/		

【令和5年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								総合的評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	栗東市	奥こんぜ農泊推進協議会	/	/	/	/	●	○□	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる
近畿	奈良県	桜井市	多武峰街道活性化協議会	/	/	/	/	●	○□	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる
近畿	兵庫県	淡路市	北淡路農泊連携協議会	/	/	/	/	●	○□	/	/	C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる
近畿	兵庫県	洲本市	心に残る淡路島農泊推進協議会	/	/	/	/	●	○□	/	/	B	総合的に事業実施の成果は良好と認められる

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○●交付対象年度(計画) ●●交付対象年度(実施済) □●目標年度(計画) ■●目標年度(実施済)
 ハード対策 ☆●交付対象年度(計画) ★●交付対象年度(実施済) ◇●目標年度(計画) ◆●目標年度(実施済)
 重点指導 ▼●重点指導(通知) △●重点指導(結果報告予定) ▲●重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A●優良 B●良好 C●低調 評価対象外●評価対象外

●農泊推進型(農泊地域高度化促進事業)

【令和3年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								総合的評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	奈良県	曾爾村	曾爾村農山村交流促進協議会	/	/	●	● ■ ▼	▲ ▼	/	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる

【令和5年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								総合的評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	奈良県	吉野町	中荘地区まちづくり協議会	/	/	/	/	●	○ □	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる
近畿	和歌山県	那智勝浦町	太田川流域農泊推進協議会	/	/	/	/	●	○ □	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

重点指導 ▼・・・重点指導(通知) △・・・重点指導(結果報告予定) ▲・・・重点指導(結果報告済)

(注2) 「総合的評価、取組状況、事業実績、実施体制」の区分:A、B、C、評価対象外 (事業実績の内訳については、a、b、c、ー)

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の第9の3の規定に基づき、第三者機関である「近畿農政局農村振興関係交付金評価委員会」を設置し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:丸山 政行(一般財団法人京都大学名誉教授森下正明研究記念財団 代表理事)

委員:牛尾 洋也(龍谷大学教授)、副島 久実(摂南大学准教授)

【令和6年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

1 日時:令和6年7月26日(金) 10:30~11:30

2 場所:近畿農政局第2会議室(WEB会議と併用)

3 議事概要

① 令和5年度評価対象地区の評価方法について

本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。

② 令和5年度評価対象地区の評価及び取組状況について

令和5年度に事業を実施した6地区の、取組概要、評価案及び評価が低調と認められる地区に対する重点指導案に関して説明し、質疑応答を行った。

また、今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた4地区の、重点指導結果に関して説明し、質疑応答を行った。

4 主な意見

- ・目標が高すぎる協議会があるのではないか。
- ・協議会が連携する事業者には得意不得意な分野があることから、事業者の不得意な部分を補うため、新たな事業者との連携が必要な場合もあるのではないか。
- ・宿泊施設の平日の稼働率の向上が課題。価格を変える等の取組をする必要があるのではないか。
- ・インバウンド向けに情報発信をどのように行うかが問題。

第2回評価委員会

1 日時:令和6年8月8日(木) 13:30~14:00

2 場所:近畿農政局第2会議室(WEB会議と併用)

3 概要

① 第1回評価委員会の結果について

第1回評価委員会の結果について、説明を行い了承を得た。

② 低調と評価された団体への助言・指導について

低調と評価された団体への重点指導通知(案)について、説明を行い了承を得た。

③ 令和5年度農山漁村振興交付金の評価の公表について

評価結果等の公表資料(案)について、説明を行い了承を得た。

4 主な意見

- ・低調と評価された団体について、宿泊施設の平日稼働率の向上が図られるよう指導すべき。